

事業実績シート

1 事業の概要

協会事業名	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input checked="" type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	道の駅観光物産展事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	壱岐市	企画振興部観光商工課	齋藤 克重	0920-48-1135
事業期間	開始年	平成27年 8月24日 (1年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日)平成27年 8月24日 (完了日)平成28年 2月29日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	一般社団法人 壱岐市観光連盟		田口 博久	0920-47-3700
	(委託内容) 道の駅(大和・うきは)にて観光・物産PRをおこなう事業に係る業務			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	市外者(佐賀市民・うきは市民及び道の駅利用者等)		特産品の試食・販売を行い、市外の市場開拓及び販路拡大を図る。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	物産の試食・販売(麦焼酎、海産物、農産品等) 観光PR(観光パンフレットの配布等)			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景) 九州の主要道路沿い等にあり、周辺住民及び観光客等が多く来場される道の駅において、行楽シーズンに観光・物産PRを実施することにより、物産品の消費拡大・販路拡大及び壱岐市への誘客促進に繋げる。			
	(経緯・現状) 道の駅大和は、10月平均約1,000人/日、道の駅うきはは、11月平均約1,600/日のレジ通過数がある場所であり、観光・物産PRを実施するに適している。物産品の消費拡大・販路拡大及び壱岐市への誘客促進に繋がっているともの考える。			

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算
事業費（円）		0	0	1, 177, 200
(財源内訳)	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	市町振興共同事業助成金			588, 600
	一般財源			588, 600

成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	売上	売上を来場者数及び消費拡大の指標とする。	千円	目標			800
					実績			1,693
					目標達成率(%)			212
	②				目標			
実績								
				目標達成率(%)				

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需(+) 私益(-) 選択(-) 公益(+)
	(公益性)	(必需性)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	<input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価	(3) 廃止又は休止した場合の影響	
	妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 	(影響内容、程度等) 市内関連産業の低迷	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果（活動）指標の達成状況		（左記結果となった理由）	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標を下回った		売上の増加	
	(2) 成果（活動）指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		（工夫の内容・工夫の余地がない理由） ・販売商品の検討 ・ブースへお客を呼び込むための工夫	
	実施予定 期 日	H 28.9		
(3) 類似事業との統合		（統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由）		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		（具体的内容）	
	<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		委託を実施している	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		（判断理由と可能な歳入確保内容）	
	<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		出展者より売上に応じ負担金を徴収	

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	■現状維持
実施（予定）時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		■現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	■現状維持
実施予定時期					
具体的内容					